

1. 件名：再処理施設の原子力規制検査におけるリスク情報の活用に関する日本原燃株式会社との面談

2. 日時：令和5年11月16日（木）13：30～14：00

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁

技術基盤グループ

システム安全研究部門

森上席技術研究調査官

シビアアクシデント研究部門

横塚副主任技術研究調査官

原子力規制部

検査グループ 核燃料施設等監視部門

森野係長

日本原燃株式会社 再処理事業部 再処理工場 技術部 保安管理課長 他6名

5. 要旨

(1) 原子力規制庁は、再処理施設を対象とした検査対象設備・機器の検査優先度等を把握するための評価手法について検討しており、その評価手法の実施設への適用性を確認するため、日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）に施設情報及びリスク評価に係るデータの貸与依頼を行っている。今後、原子力規制庁が計画している日本原子力学会での発表の際、当該貸与データを使用した成果物を公開するに当たって、日本原燃の権利や正当な利益等を害するかどうかの観点から、日本原燃に以下の点について確認を行った。

- ・日本原燃の施設情報であるインベントリデータを使用した簡易重要度計算結果の公表について
- ・日本原燃が権利を有する公開フォールトツリーモデルの使用について

(2) 日本原燃から、(1)の内容を含めた日本原子力学会予稿の公表について、了承した旨の回答があった。

(3) 原子力規制庁から、日本原子力学会発表資料を作成した段階で、(1)の観点から再度面談を実施する旨を伝えた。

6. 配布資料

なし